カスタムAIカメラ

L-Vision

カスタムAI搭載カメラで、ビジネスに未来のビジョンを。

L-Visionは、ビジネス現場の課題や環境に合わせてオーダーメイド開発するカスタムAIを搭載したビジネスソリューション。

人・物・空間を認識するだけのカメラとしての機能を越えて、ビジネスを成功へと導くためのビジョンを捉え、映し出します。

Laboro

L-Vision とは

L-Vision（エルビジョン）は、お客様ごとにオーダーメイド開発する当社『カスタムAI』を搭載するために設計された専用カメラです。搭載するAIソフトウェアをプロジェクトごとに個別開発するため、既製のAIカメラの弱点であった拡張性の低さやカスタマイズ性の低さを解消。ビジネスコンサルティングに基づくAIソフトウェア設計・開発を進め、設置・現場運用まで伴走し、クライアント様のビジネスに最適なAIカメラソリューションとしてご提供いたします。※カメラ単体での販売はお受けしておりません。

開発・導入の特徴

1 拡張性
物体認識、姿勢推定、動線把握、異常検知など様々な可能性

2 コンサルティングベースのAI開発
ビジネス成果のためのAI開発を推進

3 開発・設置・運用まで伴走サポート
初期の企画段階から運用まで伴走

機能の特徴

1 マルチビジョン
複数台のカメラを跨いでのトラッキングも

2 マルチターゲット
複数の対象を同時に補足

3 プライバシー＆セキュリティ
カメラデバイス上で映像データを一次処理

L-Vision の開発～導入の流れ

	企画・要件定義	開発・PoC	現場設置・導入	
当社	・業務プロセスや課題ヒアリング ・AI ソフトウェアの設計＆提案	・アルゴリズムの選定、環境構築 ・AI モデルの学習 ・ビジネス観点からの精度検証	・システム要件定義 ・API 仕様の策定＆実装 ・本番環境での試験＆検証	現場運用
お客様	・AI 活用余地の検討＆特定 ・保有データの整理＆準備	・必要データや開発環境の提供 ・実務観点からの精度検証 ・実運用に向けた検討	・システム要件の洗い出し ・本番環境での動作確認	
期間	1～2カ月 程度	2カ月～	3～6 カ月 程度	
成果物	報告書 等	報告書 等	カメラ・学習モデル 等	
費用	200～400 万円／月　・　1,500 万円～／計			

パッケージAIカメラとL-Vision、どっちがおトク？

パッケージ AI カメラは月額数万円ほどのサブスクで提供されているものが多く、コスト面で優れていると言われます。ですが最低限必要な AI 機能がオプションとして設定されていることが少なくなく、例えば性年代の属性分析といった基本的な AI 機能でも月額数千～数万円（台数ごと）が掛かるケースがあります。そのため、パッケージ AI カメラは短期間・少数設置・低難易度タスクの場合にはオススメですが、長期間・多数設置・高難易度タスクの場合には年額で数百～数千万円、つまり受託開発型の L-Vision の開発費と同等になることが想定されます。大規模かつ長期的な取組みとして AI カメラのビジネス活用を検討する場合には、より柔軟な開発が可能な L-Vision の導入がオススメです。

短い	設置期間	長い
少ない	設置台数	多い
簡単	タスク難易度	難しい
パッケージ AI カメラ がオススメ		L-Vision がオススメ

製造・建設・交通・物流業での活用例

作業者管理
作業者の在・不在や特定状態を検出

基礎編
- 人数カウント
- 配置確認
- 動線確認
- 密集回避

応用編
- 個人の特定
- フラつき検出
- 発報システム

転倒・落下防止
施設内での事故や危険状態を検出

基礎編
- 転倒者の検出
- 落下者の検出
- 徘徊者の検出

応用編
- 予兆の検知
- 発報システム

作業指導
姿勢推定から正しい動きと比較・評価

基礎編
- 姿勢の推定
- 姿勢の比較
- 事後評価

応用編
- 即時評価
- 指導システム

小売店での活用例

買い物行動把握
店舗や商業施設の来店者の状態を把握

基礎編
- 来店カウント
- 属性分析
- 動線把握
- ホットスポット

応用編
- 不審者検知
- 滞在時間
- 手に取り率

買い物心理分析
行動の裏に隠れた買い物心理を探索

基礎編
- 表情解析
- 体温の検知
- 発汗の検知
- 心拍数の検知

応用編
- 感情分析
- 満足／不満足分析
- 興味度分析

スタッフ管理
店内スタッフの人数カウントや状態把握

基礎編
- 在／不在
- 人数カウント
- 動線確認
- 配置確認

応用編
- 配置計画策定
- スタッフ別接客時間把握
- 従業員満足度

L-Visionはその他、様々な用途・目的に合わせて、オーダーメイドで開発いたします。

AI 開発・導入の相談をご希望の方は、裏面の「会社情報」をご確認ください ⇨⇨⇨

企業情報

株式会社 Laboro.AI（ラボロエーアイ）

設　立　2016 年 4 月 1 日

代表者　代表取締役 CEO 椎橋徹夫
　　代表取締役 COO 兼 CTO 藤原弘将

事　業　オーダーメイド型 AI ソリューション開発
　　AI 導入支援コンサルティング

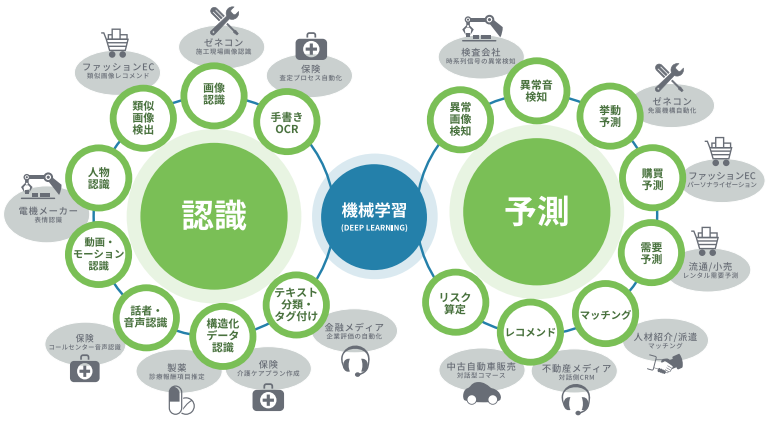
資本金　5 億 3,500 万円（2022 年 10 月現在）

社員数　42 名（2022 年 10 月現在）

オーダーメイド AI 開発

カスタム AI

ビジネス課題に合わせて
AI をオーダーメイドで開発



カスタム AI の開発を支える 2 タイプのスペシャリスト

ビジネスコンサルティング能力と AI 技術に関する知見を持ち合わせたコンサルタント「ソリューションデザイナ」と、AI 開発・実装に必要な先端知識と技術力を保有した「機械学習エンジニア」が、御社の AI 活用・導入を伴走サポートいたします。

あらゆる業界での AI プロジェクト実績

製造・建設・人材・ヘルスケア・小売など、Laboro.AI では様々な業界のリーディングカンパニーと AI プロジェクトを推進してきた実績を保有しています。“ビジネス成果のための AI 開発” を進め、クライアント様のビジネス課題に最適な AI ソリューションをご提案いたします。

- ヘルスケア
- 小売・流通
- 金融・保険
- 建設・土木
- 人材
- 情報通信メディア
- 製造

Laboro

株式会社 Laboro.AI　〒104-0061 東京都中央区銀座 8-11-1GINZA GS BLD.2

sales@laboro.ai　Laboro 検索